

事業所名 Sun Kids (児童発達支援)

支援プログラム

作成日 令和7年3月1日

法人(事業所)理念	子どもたちが医療的ケアを行いながら地域で安心して楽しく過ごせられるように支援します。ご家族に安心と信頼を築ける施設となるよう		
支援方針	子どもの興味・関心を見つけ、そこから安心できること・楽しめる遊び・感情表出・基本動作・日常生活動作に繋げることが出来るように各専門職が支援していきます。		
営業時間	8時30分から17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	子どもの障害や特性などに配慮しながら日々の体調管理を行い、小さなサインから心身の異変に気付けるよう注意深く観察する。 施設の可能な範囲で子どもが楽しく、安心して過ごせられるように環境調節を行う。 医療ケアが必要な子どもに対して医師の指示に基づいて医療ケアを行う。 子どもの日常生活動作(食事、移動、整容、トイレ動作、入浴、歩行、階段昇降、更衣)を把握し、部分介助や声掛けを行い、できるだけご自身で行えるようにサポートする。	
	運動・感覚	基本動作(寝返り、起き上がり、座位、起立、立位、歩行)・日常生活動作を把握し、ご家族と相談しながら好きな遊び・玩具・音楽等を利用して、関節可動域訓練、呼吸リハビリテーション、運動療法、基本動作訓練・日常生活動作の維持・向上に努める。 遊びを通して五感を刺激し、子どもの成長を促せるような働きかけを行う。	
	認知・行動	楽しく興味の持てるような環境設定を行い、遊び・音楽・玩具・運動等を利用し、視覚・触覚・聴覚・運動感覚を刺激し、子どもの興味や関心することを増やす。 興味・関心が増えることで、感情表出・玩具遊び・基本動作・日常生活動作に繋げていく。 子どもたちの想像力や表現力が刺激されるような季節ごとのイベントや制作を行う。 一日のスケジュールで朝の会や活動時間、食事の時間、休憩時間、帰りの会などを毎日ルーティン化すること見通しを持てるように支援する。	
	言語 コミュニケーション	視覚機能・聴覚機能・言語機能を把握し、表情やしぐさ、発声の仕方などで自分の気持ちを表現できるように支援する。活動、関りを通して選択できる問いかけを行い、要求を伝える事で表現する喜びを感じられるように支援し、成長を促す。 絵カードや物品を目の前に提示して要求を伝えることで、その意味と結びつくように繰り返し練習していく。	
	人間関係 社会性	遊びや活動等を通して支援者と信頼関係を築く。信頼関係を築いた上で少しずつ「良い事」「していけない事」「危ない事」等を分別できるようにサポートする。 適切な声掛けの仕方・介助方法・環境設定をご家族と相談しながら実施していく。 幅広い年齢のお友達と関わることで、身近な人と関わる心地よさや集団での過ごし方を知っていけるように支援する。	
家族支援	家族のニーズに応じ、発達や支援内容、制度に関する相談や助言を行う。 ご家庭と事業所の環境設定・生活動作をご家族と一緒に相談し相互に情報共有を行い、子どものより良い環境設定・支援を行う。 家族交流会などを通して保護者や兄弟児が交流する機会を提供。 日々の施設での療育・リハビリテーション、活動等をモニタリング・支援計画でご家族に説明・相談を行い、情報共有を行う。		
地域支援・地域連携	地域や公民館のイベントへ参加。 地域の福祉サービス事業所や保育園との交流。 関連機関の他事業所、訪問看護ステーション、学校、保育園等との情報共有や連携を行う。 東と博多の重心・医ケアねっと(SEねっと) 東区BASEネットワーク		
移行支援	保育園への移行や併用、就学に向けて相談支援専門員や保育士、学校担任などの関連機関との情報共有や連携を行う。		
職員の質の向上	事業所内研修：避難訓練、虐待防止・身体拘束、感染対策、BCP(感染症・自然災害)、合理的配慮、安全計画 事業所外研修：療育、接遇、児童発達支援管理者研修、その他各種研修 毎月の会議の実施：ヒヤリハットの対策、個別支援計画の見直し、事例検討		
主な行事等	感覚遊び、音楽、ダンス・体操、クッキング、散歩・公園遊具遊び、アロマ 季節を感じられるイベント：お花見、夏祭り、プール・水遊び、遠足、運動会、ハロウィン、クリスマス会、節分豆まき、初詣、進級式など 季節の風物詩などの制作 家族交流・地域交流：夏祭り、生活発表会、消防署見学、クリスマス会、餅つき、他事業所や保育園との交流、公民館行事など		